

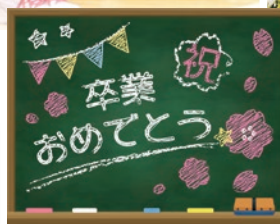
西川町 議会だより

2023

No.124

4.14

はばだけ! 24人の子どもたち



いきいきと暮らせる町に……………	2頁
予算特別委員会 担当課説明……………	4
予算特別委員会 審議・採決……………	6
8人の議員が町政をただす……………	8
町の取組みを今後も検証……………	17
議会の動き……………	19
知りたい! 聞きたい! ……………	20

去る3月18日(土)に、西川小学校で卒業式が行われました。

コロナ禍により、学校生活において様々な制約を受けてこられました。マスクを外し写真を撮るなど、子どもたちにとって大切な思い出の日となりました。



※上記二次元バーコードをスマートフォンなどで読み取ると、議会ホームページにアクセスします。

いきいきと暮らせる 町に

令和5年度一般会計予算 **過去最大** 66億5800万円

令和5年 第1回 定例会

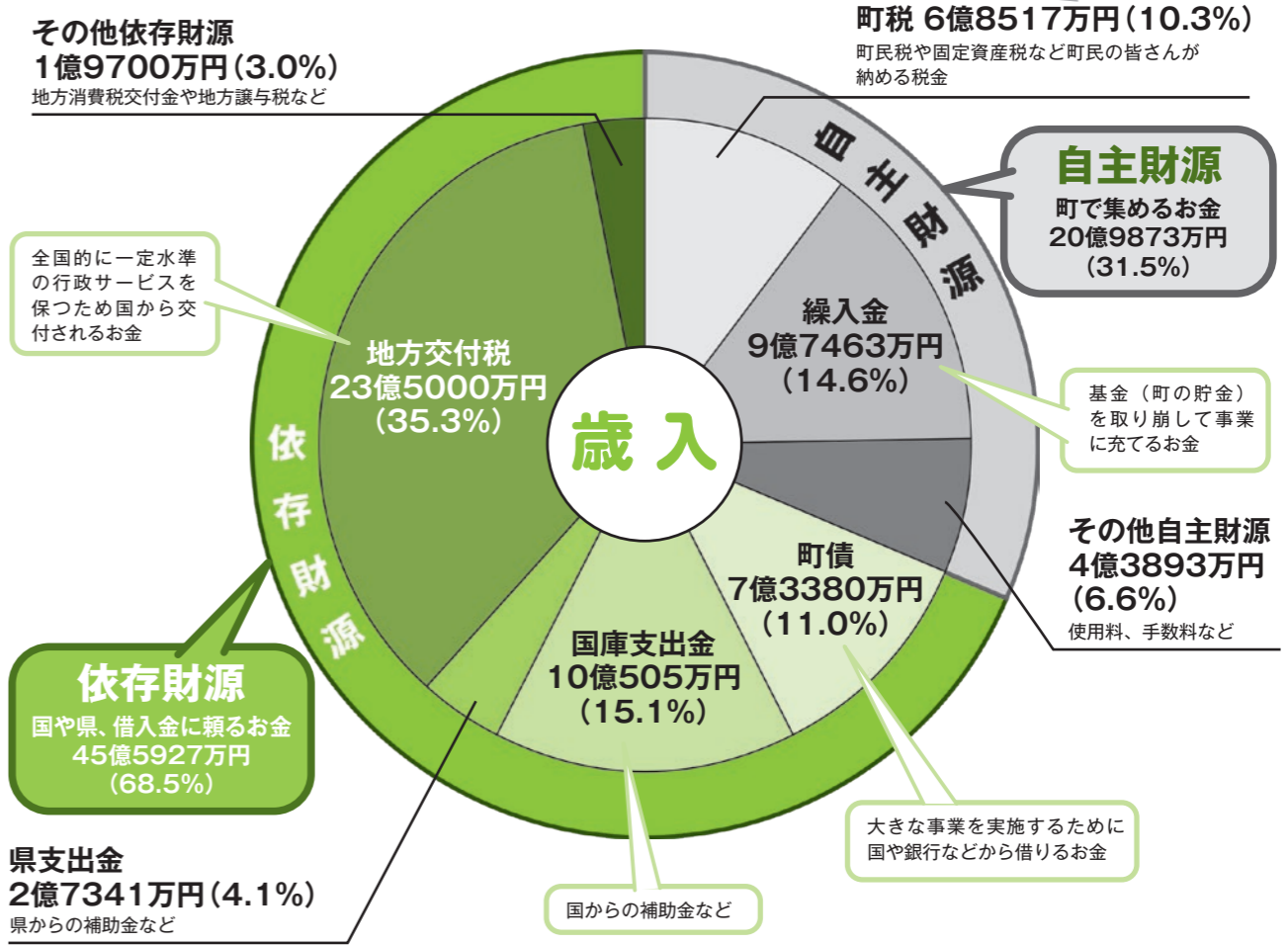
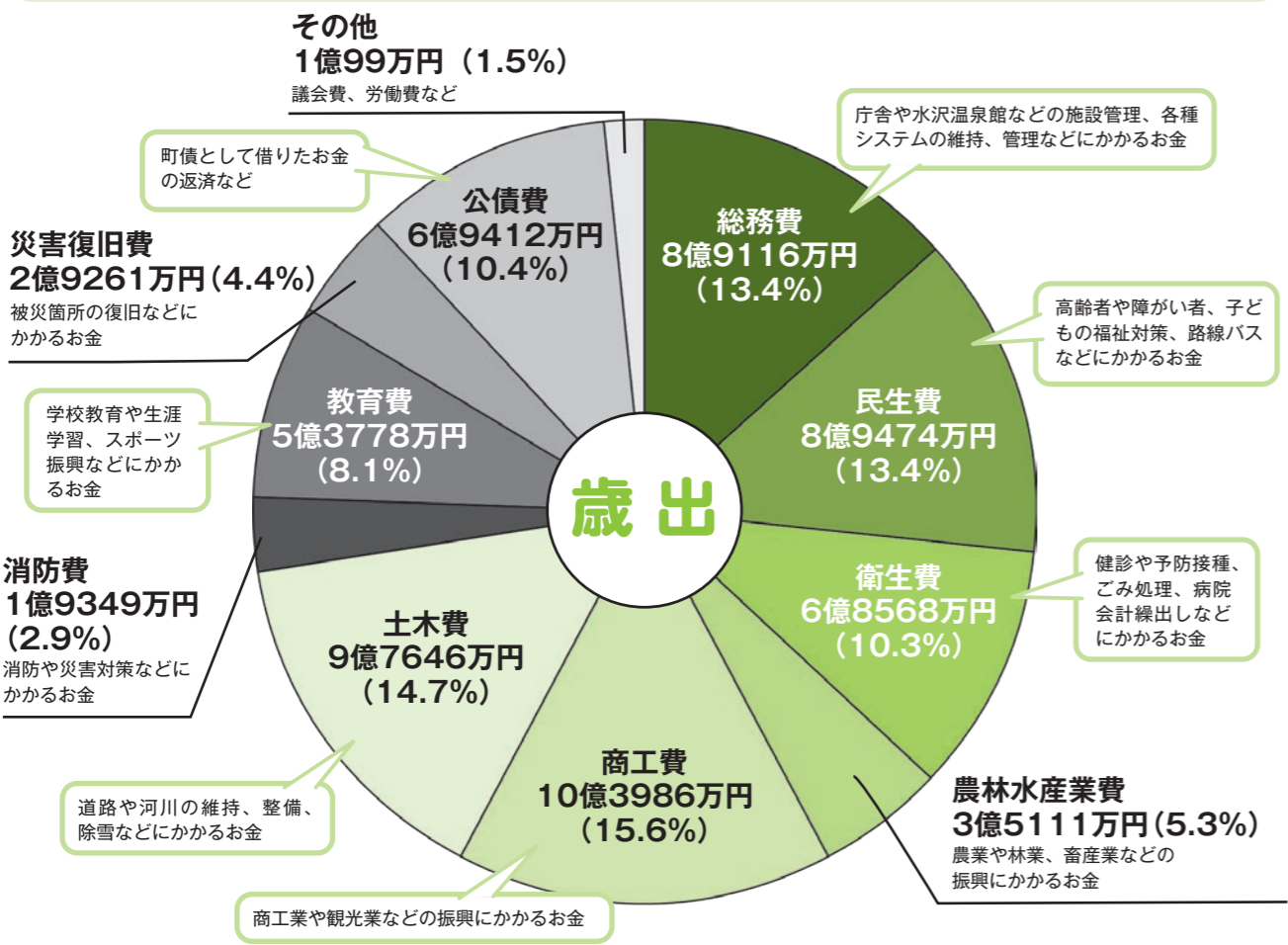
令和5年第1回定例会は3月2日から13日までの12日間の日程で、開催されました。
今年度の予算は令和5年度から8年間を計画とする西川町第7次総合計画(案)に掲げている目指す町の将来像「8年以内に生産年齢人口増加に向けて、できるだけ早く町民と多様な取り組みにおいて協働し、町外の方から共感を持っていただける町となる」を目指し、5つの基本目標を達成するための最初の一手となる施策を進めることを基本方針として編成されています。

主な事業 4億1820万円 産業振興複合施設建設

町は個人や企業が持つアイデアやノウハウを呼び込み、それらを活かしながら官民連携・官民創生による課題解決や関係人口の創出や拡大を目指すプラットフォームを整備、町が抱える課題解決に結び付くとともに地方創生の充実・強化につながることが期待できるとしてしています。
当初、あいべ駐車場に建築予定でしたが、検討していく中で、施設規模や除雪の関係もあり、第二駐車場への建築となりました。

- ### 【町長が示した5つの基本方針】
- 1 地域の資源、デジタルと融合した産業
 - 2 外に開かれみんなをつないでパートナーシップを大事にする町
 - 3 子育ての希望をかなえ、地域ならではの学びを保障する町
 - 4 町民だれもが安心して豊かな心で生活できる町
 - 5 デジタル田園都市の実現に向けて全力を尽くす

☆デジタル田園都市
国家構想交付金
☆ふるさと納税
(個人版・企業版)
で財源確保!



特別会計予算

国民健康保険	国民健康保険 大井沢歯科診療所	公共下水道事業	農業集落 排水事業
6億2265万円 (5.0%減)	258万円 (3.2%増)	1億9231万円 (6.9%増)	2669万円 (14.1%減)
寒河江ダム周辺 施設管理事業	後期高齢者医療	介護保険	宅地造成事業
390万円 (1.0%減)	9552万円 (3.2%減)	7億6953万円 (0.8%減)	1194万円 (18.2%減)

企業会計予算

病院事業	水道事業
8億6324万円 (4.5%増)	3億5559万円 (2.7%増)

町の貯金 (財政調整基金と減債基金の合計) の残高の推移

年度	残高 (万円)
令和2年度	21億4484万円
令和3年度	21億8127万円
令和4年度	18億8502万円
令和5年度	12億9593万円

※左のグラフは総務課が作成した資料に基づくものです。令和3年度までは決算額、4年度以降は推計です。
※減債基金とは、町債として借りたお金の返済や、その信用の維持のために設ける基金です。

町民の未来のため 5年度予算を問う

担当課 説明

令和5年度の各会計予算は、予算特別委員会（議長を除く9人の議員で構成）での審査に付託されました。

予算特別委員会では、3月3日から4日間にわたり各課の予算説明を受け、質疑を行いました。その主な内容を紹介します。



▲月山湖水の文化館

問 建設水道課
初めに水の文化館の利用の仕方、整備計画についてであります。デジタル田園都市国家構想交付金を活用してコワーキングスペースとして、まずは整備していくこととしております。
また、民間の会社2社が提案しているものを現在検討しております。全体計画は、今後検討してまいります。

問 水の文化館について、月山湖売店も含めて一体的にどう整備するのか、全体的な計画が決まっていないうのですが、整備計画はどうなっていますか。

水の文化館



▲ケアハイツ西川

答 健康福祉課
ケアハイツ西川は特養ですので介護3以上の方が入所します。事業者の方からグループホームなどをやってみたいという申し出があった場合はお話を聞きまして判断します。

問 介護認定2の認知症の方がケアハイツに入らなくて町外の施設に行く方がいます。そういう施設を町内につくる予定はありますか。

介護施設

問 商工観光課
ふるさと納税の返礼品の納入先については、町内にある事業所の特産品を自社で販売している事業所を対象としています。
町内に事業所のない場合であっても町の特産品を自社販売している事業所は対象としております。

問 ふるさと納税の返礼品の納入先について、町内にある事業所の特産品を自社で販売している事業所を対象としています。
町内に事業所のない場合であっても町の特産品を自社販売している事業所は対象としております。



▲ふるさと納税パンフレット

問 総務課
職員と町民の方を含めた人材育成を考えています。大企業の人材バンクの研修先に町の職員と町民と一緒に参加して関係人口と交流しながら研修する内容です。こちらから行って大企業の社員と交流したり、こちらに来ていただいた町民と交流する研修があります。観光協会への委託を想定しています。

問 政策課題研修として、関係人口創出・地域課題解決プロジェクトがありますが、これは具体的にどういうことですか。

政策課題研修



問 健康福祉課
西川町のような環境で子育てしたい、といった家庭を対象にしていきたいと考えています。
おためし保育として一週間から二週間、家族で体験していただきます。住まいは、空き家などを考えており、先進地である北海道の厚沢部町とズームでの情報交換を行っている状況です。

問 保育園留学について、小中学生の山村留学と同様と捉えているのですか。また、ニーズはあるのですか。

保育園留学

答 総務課
具体的には、地域おこし協力隊一人400万円の8人分で3200万円、地域力創造アドバイザー一人分560万円、(株)CASEに地域活性化起業人が二人いますが、一団体一人分しか出ませんので560万円をみています。その他に地域おこしインターン150人を予定し、募集も含めまして特別交付税に算入されるということで予算を計上しています。

問 外部人材を使うということと特別交付税2億5000万円ありますが、地域おこし協力隊などそれぞれの交付金はいくらを考えていますか。また、来年度の地域おこしインターンをどのくらい見込んでますか。

地域おこし協力隊

問 学校教育課
不登校について、中学生になったとき、大きく変わるのが、学習の困難を訴える生徒が増えてくるという点があります。それが原因で学校に行きたくなくなる生徒がいる現状です。
中学校の先生も手立てを行ってくれており、進学先も私立の高校に決まったという生徒もいます。

問 不登校の現状
中学校での不登校、短時間登校、保健室登校などの実情があるのですが、学校としてどのように対応していますか。

不登校の現状



答 総務課
令和4年度から実施している空き家除却支援実績は13件を見込んでいます。1件につき最大50万円です。で、予算は15件分を計上していましたので、100万円残になる予定です。
町民の空き家に関して、責任をもって売る、貸す、または除却する意識は高まっていると思います。ただ、危険度が高まっている空き家の除却が進んでいないというのが課題とされます。

問 空き家除却支援が去年から実施されましたが、実績と課題はどうなっていますか。

空き家除却支援



問 町民税務課
猫の不妊治療ですが、現在検討しているのは、不妊のための去勢手術であり、一万円を上限とした補助を検討しており、10匹分の予算を計上しております。
なお、申請先は、町民税務課となります。

問 猫の不妊治療について、全体的な予算が計上されていますが、何匹分予定しているのか、また、申請先はどこになりますか。

猫の不妊治療



答 政策推進課
スマホで対応できる場合もありますので、タブレットは強制ではありません。現在、光ファイバーに接続している町内の世帯は1200弱あります。町は約1800世帯ありますので、600世帯が接続されています。その世帯にはWi-Fi環境にできるカードを町が無料でお貸しします。

問 全町民にタブレットを配布するということですが、必要がないという町民がいる場合、どのように対応しますか。また、Wi-Fiがないとできませんが、どのようにする予定ですか。

タブレット配付

令和5年第1回定例会に提出された主な議案

【人事案、条例案等】

議案番号	件名	議案の主な内容
同意第1号	農業委員会委員の任命	阿部栄蔵さん(吉川)、佐藤達郎さん(大井沢)、佐藤義美さん(入間)、菅野與一さん(間沢)、荒木桂子さん(吉川)、荒木勝利さん(吉川)、大泉幸吉さん(海味)、吉見秀秋さん(睦合)、渡邊孝祐さん(海味)、高橋千夏さん(吉川)を農業委員会委員に任命する。
同意第2号	人権擁護委員候補者の推薦	奥山茂喜さん(海味)は引き続き推薦するため、大泉頼成さん(横岫)は任期満了となるので、その後任として佐藤健一さん(睦合)を新たに推薦する。
議第6号	寒河江市西村山郡介護認定審査会共同設置規約の一部変更	介護認定審査会委員に欠員が生じた場合に柔軟に対応できるようにするため、規約の一部を変更する。
議第7号	個人情報保護法施行条例の設定	個人情報の保護に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴い、個人情報保護条例を廃止し新たに設定する。
議第8号	個人情報保護審査会条例の設定	個人情報保護審査会条例を設定する。
議第9号	固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定	押印を廃止する。
議第10号	消防団条例の一部を改正する条例の制定	消防団員の定員の規定を改正する。
議第11号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	消防団員の処遇改善を図る。
議第12号	課設置条例の一部を改正する条例の制定	課設置の一部を変更する。
議第13号	総合政策審議会条例の一部を改正する条例の制定	総合政策審議会の庶務担当課を変更する。
議第14号	育英奨学資金貸与条例の一部を改正する条例の制定	育英奨学資金運営審議委員会委員を廃止する。
議第15号	国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	国民健康保険法施行令及び健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の額を改正する。
議第16号	子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例の制定	子ども・子育て支援法の一部を改正する法律の公布に伴い、規定の整備を図る。
議第17号	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部改正等に伴い、規定の整備を図る。
議第18号	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正等に伴い、規定の整備を図る。
議第19号	放課後児童健全育成事業に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部改正に伴い、規定の整備を図る。
議第33号	水沢温泉館条例等の一部を改正する条例の設定	電気、重油等の価格高騰及び水沢温泉館へのサウナ設備常設に伴い、料金を改正する。
発議第1号	町議会の個人情報の保護に関する条例の設定	個人情報の保護に関する法律の一部を改正する法律の公布に伴い、議会が保有する個人情報の保護に関し、必要な事項を定める。
発議第2号	町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定	課設置の一部変更に伴い、規定の整備を図る。

【令和4年度各会計補正予算】

議案番号	会計	補正の主な内容(▲印は減額)	補正額	補正後の予算額
議第20号	一般会計(第10号)	人件費の組替え、事務事業の完了見込みに伴う経費など ▲6597万円	▲6597万円	64億4905万円
議第21号	国民健康保険特別会計(第4号)	県への支出金に伴う補正	282万円	6億7265万円
議第22号	病院事業会計(第3号)	PCR検査委託料、光熱水費の追加	180万円	7億7022万円

(万円単位表示にするため千円以下の端数を調整)

審議採決

3月10日、議場で予算特別委員会を開催し、令和5年度の各会計予算の審査、採決を行いました。主な質疑の内容などを紹介します。

総括質疑



問 従来のサポーターをどう引き継ぐのですか。また、会員の掘り起こしはどのように進めますか。

答 組織でやるのではなく個人でやれるものをやってもいいです。会員の掘り起こしはSNSで行います。



▶ナラ枯れ

問 ナラ枯れ防除作業は、来年度はこの地区を行うのですか。

答 本道寺、月岡地区におとり丸太を設置する予定です。月山の方に広がらないようにします。ナラ枯れの面積は減っているようです。



▶移動式サウナのイメージ

問 移動式サウナの協賛のメンバーと台数は何台ですか。

答 西村山地方森林組合、自然と匠の伝承館巧人、西川町、月山朝日観光協会、西川町総合開発(株)など町内事業者を想定しています。また台数は1台です。



※プリティッシュヒルズとは、福島県岩瀬郡天栄村にある語学研修施設、およびイギリスをテーマとしたテーマパークです。

問 プリティッシュヒルズにおける英語教育をさらに拡大する計画はありますか。

答 2泊3日の事業はそのまま、拡大するつもりはありません。5年度に町独自で小中学校の英語検定を行なっていきたい。等身大の日本人の国際小学校の英会話授業サテライトスクールを西川町で開催してほしい事業は進めます。



▲デマンドタクシー

問 土曜、日曜日に子どもたちが図書館の利用や町の行事などに行きたくても親の都合がつかない時はいいけません。土曜日のデマンドタクシー運行の計画はありますか。

答 原則的にはニーズベースで対応します。なお、実際にお困りの方の声をお知らせくださいと思います。

一般質問

初めての土日開催！

そこが聞きたい

8人の議員が町政をただす

8人の一般質問

町政全般にわたり、その課題等について町の考え方や疑問をただすのが一般質問です。今回の第1回定例会では8人の議員が登壇しました。質問と答弁の内容を要約してお伝えします。

質問事項 (発言順)

- 荒木 俊夫 議員 P9
 - 1 安全・安心なまちづくりの防災対策について
- 大泉 奈美 議員 P10
 - 1 西川町立病院の経営について
- 菅野 邦比克 議員 P11
 - 1 副町長の選任について
 - 2 西川町におけるデジタル田園都市国家構想について
 - 3 海味の大堰改修について
- 佐藤 仁 議員 P12
 - 1 建設業におけるデジタル化及び働き方改革について
 - 2 第7次西川町総合計画素案について
- 佐藤 幸吉 議員 P13
 - 1 除雪支援事業について
- 佐藤 光康 議員 P14
 - 1 町の除雪支援について
 - 2 町の職員採用や勤務状況について
- 佐藤 耕二 議員 P15
 - 1 安全・安心の町のために再度問う
- 伊藤 哲治 議員 P16
 - 1 今後の町政運営をどう推し進める考えか問う

傍聴席からひとこと

【阿部さくらさん/間沢】

西川町にUターンをしてから初めての傍聴でした。学生の頃に模擬議会を経験しており、当時のことがとても懐かしく感じるとともに、白熱した議会の内容から今後の西川町がより豊かになっていく姿が想像できました。土日開催とのこともあり、傍聴席はほぼ満員で、町民の皆さんも議会への足取りが軽くなったかと存じますので、町民全員で西川町を豊かにしていけたらと感じました。

※第1回定例会の傍聴者は延べ65人、インターネットでの閲覧者は延べ729人でした。

安全・安心なまちづくりは

町 消防団の体制整備と 団員の待遇改善を行います

この町で「安心していきいきと心豊かに住み続ける」ために、安全・安心なまちづくりの防災対策について質問します。

消防団対策

問 消防団の体制をどう整備しますか。

答 西川町消防団組織等整備計画に基づき消防団と対話し検討しました。現在の団員数は252名ですが、定員を300名から270名にします。

問 分団、部の体制はどうなりますか。

答 令和5年度中に分団、部の体制を決定します。また、役場に町外在住の職員を中心とする20名の役場消防隊を3年以内に立ち上げます。

問 団員報酬等は改善しますか。

答 一般団員の年額報酬を1万6000円から3万6500円に、その他の階級の報酬も改善し、団員へ直接支払います。団員の出勤手当を増額し、訓



▶令和4年度の春季消防演習

練手当と活動負担金を新設いたします。団員には福祉共済や火災共済の制度もあります。また、5年以上勤務された団員には退職手当が支給されます。

問 活動の支援はどのようにしますか。

答 平時からの活動が重要であり、訓練やリーダー育成のために職員の派遣や研修支援を行っています。

問 地域リーダーの育成はどうなっていますか。

答 6名の防災士を育成しております。

災害ボランティア対策

問 災害ボランティアの受け入れ体制はどうなっていますか。

答 災害時のボランティア受け入れについては、災害予防対策計画に基づいて実施しますが、これまで訓練等は実施しておりません。

自主防災組織対策

問 自主防災組織の活動状況はどうですか。

答 コロナ禍で活動を自粛しておりますが、今年度は、2組織が自主的に訓練を実施しております。



▶令和4年度町の総合防災訓練



※質問者の動画が見られます。



荒木 俊夫 議員

8人の一般質問



大泉 奈美 議員



※質問者の動画が見られます。

西川町立病院の経営は

町 経営強化プランの策定を前向きに取り組みます

国から「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」の策定の通知公表がありました。2月5日に行われた町立病院経営強化プランの策定委員会を傍聴し、それをふまえて質問します。

問 町にこられている地域おこし協力隊、地域おこしインターン生などの皆さまについての休日、夜間の発熱外来の対応はどのようなようにされていますか。

答 町内に住所がある間の発熱外来への対応は行なっていません。

外来・入院患者

問 令和4年度の外来と入院患者は何人ですか。

答 令和4年度4月から1月までの外来患者は、1万8551人、前年比7%増、入院患者は、4084人、前年比2%減になっています。

問 地域包括ケア病床について積極的に受け入れを行っていただけますか。

答 入院されている方には地域包括ケア病床の説明は行っていますが、積極的に受け入れを行っていかるとは言えません。本町の場合令和2年から地域包括ケア病床を行っていますが、ホームページに仕組みについて載せていませんので今月末まで対応していきます。また入院される前に地域ケア病床を使ってくれるよう改善していきます。具体的には4月末までまとめるようにしていきます。

地域包括ケア病床

健康診断

問 健康に力を入れ、何かあれば村山地域の大きい病院に紹介する「かかりつけ医」として患者さんに来ていただいてはどうですか。

答 健康関係については力を入れてやっています。

医師の体制

問 現在、常勤医師3人、非常勤医師1人の体制で診療が行われていますが、今後の医師の体制はどのようなようになりますか。

答 医師の体制につきましてはは今後4人体制を維持していきたいことから先を見越して対応していきます。必ず年に一回以上はトップセールスを行って安心して町にお越しただき、トップとパイがある中で働いてほしいとお願いしてまいります。



▶3月末で閉店を迎える町立病院内の売店

待ち合いスペース

問 町立病院は友人、知人との語らひの場所的なところにもなっています。売店を併設したスペースを確保してはどうでしょうか。

答 町立病院条例の設置目的にある、町民の健康の保持に必要な医療を提供する施設であります。また、昨今の感染症の流行もふまえて、外部的要因などの必要性を認識しつつもできません。

町 副町長の選任は当面考えていない

就任以来一年が経とうとしています。選任についてのどのように考えているのか質問します。

副町長の対象者

問 若手や年配の方または女性の方や出向者などどのように考えていますか。

答 女性に決めて副町長を登用することにはございません。女性政策アドバイザーを10月までに決めてまいります。

デジタル田園都市国家構想

問 デジタル田園都市国家構想とはどういう構想ですか。

答 豊かな暮らしを地域の皆さまへ、デジタルの力で恩恵を届けさせていくことです。

問 交付金は何件で金額はいくらですか。

答 申請は11件で県内トップです。金額は5億3500万円です。

問 どういう物がありますか。

答 マイナンバーカードの交付率が全国約1800自治体の中でベスト10に入りました。その交付金を使いタブレットを高齢者世帯を中心に配布します。

町 海味の大堰改修は区に協議会を立ち上げていただき、話し合いを進めます

問 近年も洪水による越水被害がおきております。今後の対応について質問します。

問 用水路と水門はどうなりますか。

答 町の持っている排水路と、区を持っている農業用水路がぶつかって越水しているので柵の改修が必要です。

問 区との話し合いの進め方はどのようにしていきますか。

答 区に協議会を立ち上げていただき、その中で話し合いを進めます。



菅野 邦比克 議員



※質問者の動画が見られます。

西川町におけるデジタル田園都市国家構想とは

町 デジタルの力で地域の暮らしをより良いものにします



▲海味大堰水門



佐藤 仁 議員



※質問者の動画が見られます。

建設業におけるデジタル化 及び働き方改革は

町 デジタル化は、町では仕組みとして明文化された方針は無く、現時点で必要性は乏しい

令和5年度から本格化するシステムのデジタル化や、建設業の2024年問題と言われている働き方改革をふまえて質問します。

問 BIM/CIIMの対応
図面を2次元から3次元にするビム/シムを導入することにより監理及び積算業務などの効率化を図るため、国では導入を進めようとしています。町としての対応はありますか。

答 国では、自治体での展開を進める通知は出ていません。県でもICT（情報通信技術）工事も少ないため、検討を始めています。国・県の導入状況や適した事業規模がどれくらいなのか確認しつつ、国から勧めがあれば、町がどのような支援を行うべきか考えていきます。

問 県ではICT土工において、ICT建機（重機）を使用する作業などの講習会を開催しているとのことですが、本町の参加状況はどうなっていますか。

答 ICTを活用した測量業務で、町でも災害現場においてドローンを使用したお聞きしましたが、どのような有効性があつたのでしょうか。



答 講習会を開いているのは知っていますが、本町から参加したという事はなかったです。

答 災害現場において道路が落ちて人が行けない所で使用しました。データは3次元でしたが2次元に置き換えて使用した経緯はありますが、人が行けない所について効果がありました。

問 CCUSへの対応
CCUSとは建設キャリアアップシステムのことです。建設業における技能者の適切な処遇を行うことが国との制度ですが、町の対応はありますか。

答 県では導入を検討もしていないという事です。県の状況を見ながら対応していきます。現状、町で対応しているものはありません。



他に第7次西川町総合計画素案についても質問しました

問 今後発注段階において、労務費の単価や工期の設定等検討して行く必要があると思いますが、町として今年度を目途に作成する予定ですか。

答 県において建設ウイークリースタンスの推進に係る行動方針が定められていますが、町としても今年度を目途に作成する予定です。

問 働き方関連法による労働時間の規制が、5年の経過措置を受け令和6年4月から適用になります。工事の発注形態も含め、どう対応していきますか。

答 県において建設ウイークリースタンスの推進に係る行動方針が定められていますが、町として今年度を目途に作成する予定です。

協力隊インターン 今後の計画は

町 山菜採りや草刈りなど夏場の計画もしたい

今年度はじよせつたび地域おこし協力隊インターンのご協力により、高齢者宅の除雪が行われ、感謝されています。除雪体制の充実と継続した取り組みについて質問します。



※質問者の動画が見られます。



佐藤 幸吉 議員

答 今年度初めての事業であり、実績と効果を検証し予算化します。対話会では、山菜採りや草刈りなど夏季の希望があります。5年度は5人150泊を見込み180万円の当初予算を見込んでいます。

問 今後の見通しは
令和5年度以降の活動見通しはどうか。

答 43名の採用と関係人口と合わせ59名が、一人2週間の活動をされ、663泊の経済効果がありました。

問 じよせつたびの実績は

じよせつたび地域おこし協力隊インターンの今年度の実績はどうか。

問 定住促進へ

地域おこし協力隊インターンの方が西川町の魅力を感じ、定住するような施策に繋がれませんか。

答 これまでは、3年間住んでも定住に結びつかず、その原因は対話が足りないことにありました。解決策として、町に丁寧な課を設置、丁寧な対応をし、解決を図っていきます。こんなに敷居の低い町はないと喜ばれ、協力隊員になった方も1名います。

問 地区除雪ボランティアの充実策

地区の除雪ボランティア組織もありますが、その安全対策や共通課題について研修会や交流会など実施してはどうか。

答 町の事業ではないので、ニーズベイスで対応します。

問 協力隊インターンの安全対策

雪の安全対策には万全を期すべきですが、出身地が雪のない県からの方もいます。どのような安全対策をしていますか。

答 シェアハウスである空き家を利用して除雪の練習の場として活用し、指導しています。

問 高齢者向け除雪支援

手続きや申請が困難な高齢者のため、該当者が事前に分かれば良いと思いますがどうですか。

答 該当者は所得税非課税者から住民税非課税者に変ったが、個人情報なので教えられません。

問 昨年度は、10万円以上の利用者が15人いましたが、利用者がいる限り、制度を変えたいと思いませんか。

答 一件ですが、50万円以上の方がいました。西川町でこのような利用が何件もあれば、財政的にもついでいいと思います。

答 屋根の雪下ろしは、専門の業者をお願いし、軒下の除雪は地域おこし協力隊インターンにお願いするなど、併用していただきたいと思います。地域おこし協力隊インターンの方には無料でやってもらえます。



佐藤 光康 議員



※質問者の動画が見られます。

高齢者世帯等除雪支援事業の見直しは

町 除雪状況と負担などを 総括的に見て考えます

雪の多い本町で、町民の暮らしを守るために除雪支援は欠かせません。町の除雪支援について質問します。

問 今年度から高齢者世帯等除雪支援事業が大きく変わりました。今後はどうなっていくのですか。

答 今年度から対象者を所得税非課税世帯から住民税非課税世帯にしました。この変更で対象の人数外となる世帯がありました。それぞれの世帯の状況を考慮し、補助の対象にしています。

問 今年度から業者などに除雪費を全額払った後に町から補助金が出されることになりましたが、一気に払うのは大変だという声があります。元の仕組みに戻すべきではありませんか。

答 まだ事業が終わっていませんので途中では変更できませんが、来年度については、3月までの除雪状況と負担などを総括的にみて、

これからの補助費や上限、支払いも含めて考えなければならぬと思います。

問 「じよせつたび」の事業で、町は会社の(CASE)さんに600万円位払っているわけですから、町の仕事としてではなく、しっかりと(CASE)さんにやってもらうことが大事ではないですか。

答 (CASE)さんがいきなり町民の所に行けば心配になると思います。役場職員の方の仲介であれば安心だということで職員が行なっています。職員は求められてではなく、手を挙げて自発的に自分の業務の隙間時間に行っています。



▲協力隊インターンの入間公民館での除雪作業

問 現在の職員の採用はどのようになっていますか。

答 令和4年度、行政職の採用は内定者も含めて5名としました。

問 仕事、子育てや介護などを両立して頑張っている職員を応援するイクボス宣言をしています。職員を管理する立場として町長はどう考えていますか。

答 定時退庁など適切な職員の管理をしっかりとしていきたいと考えています。

現在の職員の採用状況は 町 行政職の採用は5名です

問 残業、休日出勤 職員の残業や休日出勤はどのようになっていますか。

答 残業時間は12月末の段階で1万1000時間、執行額は3000万円です。町立病院を中心にとっても厳しい状況があります。状況を配慮しながら人事配置をしています。

安全・安心の町のためには 町民のニーズに基づいて 行います

菅野町長が就任されてから、まもなく1年になります。前に進むためにも、改めて町長の見解を伺います。

間口除雪

問 除排雪に関しては、地域おこし協力隊インターンなどの活躍で大変よくなったとの声があり、嬉しく思っています。ただ雪国で大変なのは朝の間口除雪です。

答 除雪車が間口に雪を置かないやさしい除雪の進捗状況はどうですか。

除雪機の燃料補助

問 除雪機を使用している家庭が増加しています。また最近の燃料費の高騰もあり、冬季間の出費が増えています。燃料費の補助を考慮していただけないか。

答 今のままでは財源を確保できません。これからも他省庁の補助がないか勉強していきます。ただ公平性の観点に配慮しなければなりません。

テレビ共聴組合

問 全町で65%が加入しているテレビ共聴組合の施設も老朽化が心配されます。急にテレビが映らなくなるのではないように、いまからどのように対応していきますか。

答 組合との情報交換 組合でも突発的な不具合が生じ負担が大きいの声があります。維持費の負担軽減につながるように、保守軽減の予算を5年度に19万円組みました。また広域的な取り組みも他市町に呼びかけ、県でまとまったら西川町が主体となって関わっていきます。

耐用年数

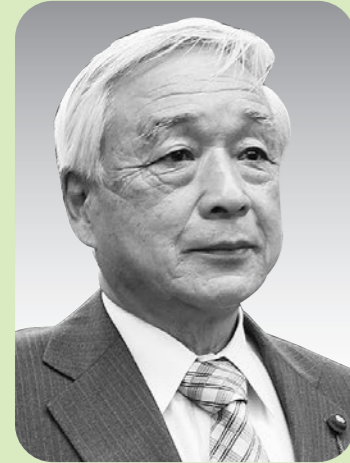
問 町内で、水道管の耐用年数がすでに超えている所はどれくらいありますか。

答 耐用年数を超えた水道管は、町内の26・2%、12・6kmあります。

どこの地区ではなく、ピンポイントで存在しているため、今後は計画をたてて交換していきます。

水道管

問 大井沢地区の石綿セメント管の取替は、大井沢温泉館までしか国の補助がありません。その後の取替をどのように考えていますか。



佐藤 耕二 議員



※質問者の動画が見られます。

問 健康福祉課と連携しながら、民生委員の方から情報をいただいています。現在町民からの苦情はありません。



▲早朝からの除雪ご苦労さまです

町の取組みを今後も検証

常任委員会報告

総務厚生常任委員会
産業建設常任委員会

3月6日に開催した各常任委員会では、昨年12月に提出した政策提言に対する町の回答をそれぞれ確認しました。ここでは、いくつか抜粋してご紹介します。今後は、常任委員会活動の中で検証等を進めて行く予定です。

(政策提言の内容は議会だより第123号16～17ページを参照してください)

「社会福祉協議会のあり方について」 総務厚生常任委員会提出

提言項目	提言内容	町の回答（抜粋）
職員数の確保	町民の全世代が求めるきめ細かな福祉業務が計画的に実施できる職員数を確保すべきである。	社会福祉協議会に対して、町民の全世代が求めるきめ細かな福祉業務が計画的に実施できる職員数を確保すべきではないかとお伝えいたします。
災害に対応できる組織体制や訓練	近年頻繁に発生している災害に対し、対応できる組織体制や訓練に努めるべきである。	西川町総合防災計画第2編「災害予防対策計画」第14節「災害ボランティア受入体制整備計画」に基づき、当該計画の主な実施機関である町と社会福祉協議会が連携して対応できるよう、訓練を含めた受入体制の整備を図ってまいります。なお、同計画に記載している「ボランティアセンター設営マニュアル」については、同協議会が平成27年3月に「災害ボランティアセンター運営マニュアル」を定めております。
財源の充実、会費の確保とその有効活用 愛称の使用	独自財源の確保や補助金を含め、財源の確保とその有効活用を努めるべきである。 老人福祉センターは正式名称であるが、町民の身近な施設となるよう親しめる愛称を用いるべきである。	老人福祉センターは西川町社会福祉協議会所有の施設であり、町の所有ではございません。いただいた提言の内容は同協議会に申し伝えております。町としましても、財源確保につながるような活用について民間事業者等の参画も含めた意見を提示した上で、検討を求めたいと考えております。

「二次交通対策事業」

産業建設常任委員会提出

提言項目	提言内容	町の回答（抜粋）
「月山ライナー」のルート検討	乗合タクシー「月山ライナー」現在は山形空港とJRさくらんぼ東根駅を起点としているが、山形駅を起点としたルートも検討すべきである。 (補足) 乗合タクシー「月山ライナー」：観光客目線でJR寒河江駅を起点としたルートも検討してほしい。	ご承知のとおり、JR左沢線の存続について、国や県、沿線自治体で議論が開始されたところですが、西川町議会においても、JR左沢線の活用をすべきという質疑も踏まえ、まずは既存のJR路線を活用する形で二次交通対策を考えたい。寒河江駅からの二次交通は重要であり、JRの到着から速やかに西川町へ向かうバスが発車できるようにダイヤを整備していきたい。いずれにしても、利用者のニーズをふまえて対応したい。
ホームページ等二次交通情報の整理	西川町や一般社団法人月山朝日観光協会のホームページにおいて、二次交通について誰でも簡単にアクセスし、必要な情報を選べるよう整理すべきである。	スマホでご覧になったか、HPでご覧になるかで、アクセシビリティが異なることから、誰でも簡単にアクセスするご対応は、簡単ではありませんが、広報を徹底してまいります。
わかりやすいように簡潔化	PRパンフレットの簡潔化に努めること。わかりやすいように工夫すべきである。	ご指摘のPRパンフレットを確認したところ、様々な色が使われていることから、簡潔化に努めることをしたい。

今後の町政運営をどう推し進める 考えか問う

町 情報を収集する力を蓄える

町の最大の課題は止まらない人口減少です。人口減少は全国的な傾向とはいえ、少子高齢化が激しい町を活力ある町へ変えなければなりません。菅野町長が就任して約1年が経過しましたが、今後の町政の進め方について質問します。



※質問者の動画が見られます。



伊藤 哲治 議員

また、外部との連携の成果として、志津地内の廃屋だったメモリータイムの解体を出来たことや、入間地区での木質バイオマス事業などがあります。課題は、丁寧な対応ができる職員を増やすことや、外から共感してもらおうことが大事であり、情報を収集する力を蓄えることです。

成果は、役場職員の補助金を取ってくるノウハウの蓄積と姿勢が向上したことです。令和4年度西村山郡で我が町だけ1億8000万円を獲得しました。今後10億円を獲得できるように頑張っていく予定です。

成果と課題
問 トップ自らの精神的な活動により、マスコミ・メディアに取り上げられることが格段に増えています。約1年が経過し、成果と見えてきた課題などはありますか。

デジタル田園都市国家構想交付金の事業により、ハード面では、産業振興複合施設を来年度より利用できるよう、本年秋までに建設したいと考えています。同時に、コインランドリー・コワーキングスペース・カフェなどの整備も行っていきます。また、カヌー・ビレッジ構想に基づき、艇庫などの実施設設計を行います。ソフト面では、高齢者世帯から順次全世帯にタブレットを配布し、防災・安否確認などを行います。操作については、十分な研修体制

デジタル田園都市国家構想交付金の事業により、ハード面では、産業振興複合施設を来年度より利用できるよう、本年秋までに建設したいと考えています。同時に、コインランドリー・コワーキングスペース・カフェなどの整備も行っていきます。また、カヌー・ビレッジ構想に基づき、艇庫などの実施設設計を行います。ソフト面では、高齢者世帯から順次全世帯にタブレットを配布し、防災・安否確認などを行います。操作については、十分な研修体制

投資的施策
問 2月15日、議会に令和5年度当初予算が内示されました。対前年度比18.7%、額にして10億4900万円増の過去最大66億5800万円の予算規模ですが、主要施策にはどのようなものがありますか。

教育ローン返済補助制度は、大学など卒業後、本町へ戻ってくる方々に500万円を限度に、元金・利息共に助成するものです。返済期間は10年とします。東北地方では初めての試みで、若者に対する祝い金であり、

また、サテライトスクールの事業は、5年間のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、1〜3週間の合宿子どもたちを受け入れるもので、神奈川県から問い合わせがあります。1回あたり1300万円の経済効果を見込んでいます。

子育て世代の施策
問 第7次総合計画(案)による、教育ローン返済補助制度の創設は、画期的な施策だと思えます。町に戻ってこようとする若者にとつて大きなインパクトになります。また、子どもを持つ親たちの負担軽減についての諸施策や教育プラットフォーム・サテライトスクール事業なども併せて、今後の方向性はどのように進めていきますか。

また、サテライトスクールの事業は、5年間のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、1〜3週間の合宿子どもたちを受け入れるもので、神奈川県から問い合わせがあります。1回あたり1300万円の経済効果を見込んでいます。

また、サテライトスクールの事業は、5年間のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、1〜3週間の合宿子どもたちを受け入れるもので、神奈川県から問い合わせがあります。1回あたり1300万円の経済効果を見込んでいます。

投資でもあると考えております。若い方々の定住に向けての差別化を図るうえで、有効な施策と考えています。また、今年度から実施した保小中学校の給食費の無償化については企業版ふるさと納税を活用して継続し、高校等通学されている方々に対する年間10万円の交通費補助についても継続してまいります。住環境では、みどり団地内に建設した若者向け住宅は、建設水道課と政策推進課により、12戸すべてが1回目の公募で抽選になるなど、良い結果に繋がっています。

令和5年 第1・2回 臨時会

安全・安心のために

令和5年第1回臨時会が1月31日に、第2回臨時会が2月15日に開催されました。一般会計と介護保険特別会計の補正予算案や、水沢温泉館の大規模改修工事の一部変更契約の締結、町職員の定年引上げに伴う関係条例の整理に関する条例案を審議し、全て全員賛成で可決しました。

令和5年第1回臨時会に提出された主な議案

【補正予算】 (千円以下の金額を四捨五入)

議案番号	会計	補正の主な内容 (詳細は欄外参照)	補正額	補正後の予算額
議第1号	一般会計(第8号)	①急を要する事務事業の経費 1億255万円	1億255万円	64億5904万円
議第2号	介護保険特別会計(第4号)	②公用車の修繕料 26万円	26万円	8億874万円

- ①地域情報通信基盤管理運営事業費207万円、山形県議会議員選挙に要する経費170万円、西村山広域老人ホーム分担金45万円、西村山広域行政クリーンセンター分担金268万円、ふるさと納税対策事業費1億187万円、町営住宅設備修繕に要する経費69万円、西村山広域消防費分担金68万円、町民スキー場施設修繕に要する経費23万円ほか
- ②リースで使用している公用車の交通事故に伴う破損部分の修繕料26万円

令和5年第2回臨時会に提出された主な議案

【補正予算】 (千円以下の金額を四捨五入)

議案番号	会計	補正の主な内容 (詳細は欄外参照)	補正額	補正後の予算額
議第5号	一般会計(第9号)	①急を要する事務事業の経費 5599万円	5599万円	65億1503万円

- ①総合交流促進センター及び水沢温泉館の施設用修繕料776万円、路線バス事業に要する経費315万円、小山鉦山坑廃水中和処理施設電気料79万円、町道等除雪委託料1億1000万円、社会資本整備総合交付金事業費▲6849万円、町民スキー場管理運営に要する経費127万円、学校保健体育総務に要する経費151万円ほか

【その他】

議案番号	件名	主な内容
議第3号	令和4年度西川町水沢温泉館大規模改修工事請負契約の一部変更	工事を実施した結果、設計の一部を変更する必要がある。
議第4号	町職員の定年引上げに伴う関係条例の整理に関する条例の設定	町職員の定年の引上げに伴う任用、給与等の取扱い等の改正を行う。

自治功労者表彰受賞

山形県町村議会議長会 表彰

伊藤 哲治さん(吉川) 議員在職11年以上

佐藤 幸吉さん(間沢) 議員在職11年以上

佐藤 耕一さん(大井沢) 議員在職11年以上

永年にわたり地方自治の振興発展に貢献された本町議会議員3名の方々に、この度、自治功労表彰が授与されました。受賞者は次のとおりです。

5年連続入賞 山形県町村議会広報コンクール表彰



令和4年度の第28回山形県町村議会広報コンクールにおいて、西川町議会だより119号が佳作に選ばれました。これで5年連続での入賞です。コンクール入選を目指すことが議会広報づくりの目的ではありませんが、一定の評価を得たことは大きな励みになります。今後とも町民の皆さんから「手に取ってもらい、開いてもらい、読んでもらえる」議会だよりの充実に努めます。



▲広報公聴常任委員会委員

新潟県見附市議会議員の皆さんが 行政視察に訪れました



▲見附市議会議員の皆さん

去る1月23日、新潟県見附市議会議員の皆さんが、行政視察で本町を訪れました。地域活性化や移住定住促進事業への取り組みをテーマに、地域力創造アドバイザーや地域おこし協力隊、地域活性化起業人など、関係団体との連携について研修しました。議員及び職員17名の皆さんは、空き家を活用している協力隊とも交流し、制度や課題などについて理解を深めていました。

議会の動き

- 議会全員協議会
 - 2月15日 令和5年度予算案内示
 - 3月2日 第7次西川町総合計画(案)ほか
- 議会運営委員会
 - 1月26日 令和5年第1回臨時会の運営
 - 2月9日 令和5年第2回臨時会の運営
 - 2月20日 令和5年第1回定例会の運営
- 総務厚生常任委員会
 - 3月6日 政策提言回答検証ほか
- 産業建設常任委員会
 - 3月6日 政策提言回答検証ほか
- 広報公聴常任委員会
 - 3月3日 議会だより124号編集会議
 - 3月16日 入稿前編集会議
 - 3月23日 第1回校正
 - 3月30日 第2回校正
 - 4月3日 第3回校正
 - 4月10日 第4回校正、校了
- その他
 - 2月8日 西川町議会議員研修会

議会傍聴のご案内 | 次期定例会は6月です。

知りたい!聞きたい!

～議会だより123号のアンケートより～ 読者モニターの広場

西川町議会だより読者モニターの皆さまからたくさんのご意見などが寄せられました。その中のいくつかを広報公聴常任委員からの回答とともに紹介します。



E.Mさん

【表紙について】

啓翁桜を拡大した方がよい。構図をもう少し考える。

ありがとうございます。記録写真ではなく、感動を伝えられるように腕を磨いていきたいと思います。



M.Hさん

【ここに注目を読んで】

水沢温泉の利用者に対してのこれからの対応策について、交流人口のことが先に書いてありましたが、地元の高齢者がゆっくり休める状況にはなく、他から来た人だけの施設になりかねないと感じました。

ご指摘ありがとうございます。確かに、町内の皆さんのための施設ですので、基本的には、町民の皆さんの利用しやすい環境というのが本来の姿であります。議会としても、機会を捉えて町側に申し上げていきたいと思っています。



S.Kさん

【令和4年第4定例会荒木俊夫議員の一般質問を読んで】

雪対策はとても重要です。個々の家の対策も必要ですが、道路の除雪もよろしく願います。特に朝は通勤通学での対策は万全ですが、夕方から夜にかけて帰る時間が定まってないので、夜7時まではきちんと通れるようにしてほしい。最近大雪で昼から夕方に降ることが多いような気がします。昼から夕方にかけての除雪をお願いします（ひんぱんに）。

近年は一気に降って積もる傾向にあり、除雪のタイミングも難しくなっていますね。一般質問などで引き続きチェックしていきたいと思っています。



S.Hさん

【行政評価を読んで】

グラフだけだと、何が良く何が悪いのか、具体的にわかりづらいので、箇条書きでいいので、良い所と悪い所を記載してほしい。

ありがとうございます。グラフだけでなく、文章と組み合わせるなど、より分かりやすい誌面づくりを目指します。



ご感想をお寄せください

西川町議会では10名の町民の皆さまに議会だよりの読者モニターをお願いしています。アンケートにより寄せられたご質問やご意見には、きちんとお答えするよう心がけています。読者モニター以外の方でも、議会や議会だよりについて「知りたい!聞きたい!」という場合は、お気軽にお問い合わせください。

ファクシミリ：74-2601 住所：海味510番地
メール：giji@town.nishikawa.yamagata.jp

編集後記

新型コロナウイルス感染症の流行も落ち着き、マスク着用の義務もなくなり、新たな段階での卒業式や入学式が行われ、新たな希望を胸いっぱいスタートをいたしました。さて、三月定例議会では令和5年度の過去最大額の当初予算を審議採決し、可決いたしました。全世帯へのタブレット配布や産業振興複合施設の建設など、目に見えて分かる事業が多くなってまいります。皆さまの活動とともに、元気で活力のある町になりますことを心よりご期待申し上げます。

(菅野邦比克)

- 《発行・編集責任者》
議長 古澤 俊一
- 《編集委員》
委員長 大泉 奈美
副委員長 佐藤 光康
委員 菅野邦比克
委員 佐藤 一夫
委員 後藤 一夫